

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

愛媛県立北宇和高等学校
学校番号 (43)

評価実施日		令和5年2月15日(水)	
委 員	氏 名	所属等	備考
	清家 治	地域住民	
	小出 徳彦	地域代表	
	富田 優一	宇和島警察署鬼北交番所長	
	行定 永	鬼北町立広見中学校長	
	入江 進行	北宇和高等学校PTA会長	
評 価 ・ 提 言 等		提言等に対する改善方法等	
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導 授業で一人一台端末やICT機器を積極的に使用され、分かる授業や伸ばす授業を目指されている。今後も生徒の学習意欲を喚起するような授業をお願いしたい。</p> <p>(2) 生徒指導 ネット社会なので、スマホの適切な使用について、気を付けさせてほしい。また、依存症にならないための指導も、引き続きお願いしたい。</p> <p>(3) 進路指導 地元で就職する生徒や、生産食品科の生徒で農業を職業として就職する生徒が増加するような指導をお願いしたい。</p> <p>(4) 業務改善 校務支援システム、事務処理、ICT活用など、コンピュータを利用してかえって、勤務時間が増えないか。部活動を指導すれば、さらに勤務時間が増えるのではないか。また、超過勤務している職員に対しての指導を徹底してほしい。</p> <p>2 重点目標について 指導目標である豊かな人間力育成のため、教職員の皆さんがよく努力をされている。さらなる高みを目指す指導を推進してほしい。</p> <p>3 説明・公表について</p> <p>(1) ホームページやInstagramで情報発信をこまめに行っている。</p> <p>(2) 新聞、テレビなどのメディアを利用して、教育活動をよく紹介している。</p> <p>4 学校運営への提言</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を取りながら学校運営を行ってほしい。</p> <p>(2) 入学生徒の増加につながるよう、特色のある学校運営を行ってほしい。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の学習意欲を高めるだけでなく、教職員の働き方改革にもつながっていくICT機器の効果的利用を、今後さらに増やしていく。 ・1年生にケータイ安全教室を実施、授業においても、ネット差別、依存症について指導し、保健委員会の活動においてもスマホについて調査をして、適切な使用を啓発していく。 ・地域のよさを再確認させ、地域の就職先も新規開拓していきたい。 ・農業科の授業等で、農業後継者育成にも尽力したい。 ・校務支援システムの活用を推進して、出退勤時間の管理、事務処理等の適正化を図る。 ・メンタルヘルスケアにも力を入れ、教職員が心身ともに充実した職場づくりを行う。 ・適切なマニフェストの設定とともに、教職員一人一人が目標管理シートを利用して、適切な目標を設定し、さらなる指導力の向上を目指したい。 ・これからも様々な機会を捉えて、生徒保護者や地域へ情報発信を行いたい。 ・感染拡大防止対策を徹底し、安心・安全な学校経営を行う。 ・地域や行政と連携し、高校生の柔軟な発想や行動力を生かした、特色ある学校づくりを目指し、入学生徒の増加につなげていきたい。 	